

各 位

会 社 名 株式会社デジタルメディアプロフェッショナル  
代表者名 代表取締役社長兼CEO 山本 達夫  
(コード番号：3652 東証マザーズ)  
問合せ先 常務取締役管理部長兼CFO 古川 聖  
( TEL. 03-6454-0450)

## 新製品の開発・製品化に関するお知らせ

当社は、このたび平成24年度より開始した次世代LSIの開発を完了し、平成27年10月9日開催の取締役会において、2D/3DグラフィックスLSI「VF2」として製品化を行うことを決定いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 新製品開発の経緯

当社は、中期経営計画における重点戦略として創業来培ってまいりました自社のIPを活用して競争力のあるSOC製品ビジネスの立ち上げに注力してまいりました。

この次世代LSIは、当社の強みである低消費電力技術やグラフィックスをはじめとするIPの設計ノウハウを活かし、平成24年度より研究開発を開始いたしました。

この間、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)の助成事業に採択されたこともあり、開発の順調な進捗を見せ、このたび、次世代LSIの開発が完了し、2D/3DグラフィックスLSI「VF2」として製品化するに至りました。

#### 2. 新製品の概要

「VF2」は、当社が長年にわたり開発蓄積してまいりました「3Dグラフィックス技術」をベースに、高性能ビデオコーデックおよび内臓メモリ、各種外部インターフェイスの機能を1チップに統合した、アミューズメント機器向け2D/3DグラフィックスLSIです。

当社のリアルタイム3Dグラフィックスによる豊かな映像表現が、これまでのムービーを中心としたアミューズメント機器の表現の可能性を上げ、お客様の高品質な製品の開発に貢献します。

#### 3. 新製品の売上高への影響

本製品の販売開始により、平成30年3月期までのいずれかの期において、本製品による売上高の増加見込額が、直近会計年度(平成27年3月期)の売上高の10%以上に相当する額以上となる見込みです。

4. 新製品販売開始のために支出する費用およびその内訳  
本件のために特別に支出する費用は予定しておりません。

5. 日程

決定日 平成27年10月9日

販売開始日 平成27年10月9日

6. 今後の見通し

本件が、当期業績予想に与える影響は現段階で未定であります。本製品の販売進捗により業績予想の修正が必要と判断される場合は、速やかに開示いたします。

以上

(参考)

※当期業績予想につきましては、本日別途開示しております「業績予想の修正に関するお知らせ」にて詳細を記載しておりますので、合わせてご確認ください。

※当期業績予想

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
当期業績予想 (平成28年3月期)	680	△192	△190	△61
前期実績 (平成27年3月期)	464	△462	△265	△311